

# レインシューター

## ●特長

### ○優れた排水性能

レインシューターの上面と側面には排水用の開口部が設けられており、舗装内に浸透した水は側面の開口部から、更に降雨量が多く、浸透しきれない表面水は上面の開口部から、同じ空間を利用し確実に排水されます。

### ○施工が容易

基層面の上にモルタルを敷均した後、レインシューターを敷均しアンカーで固定するだけで施工が完了します。舗装施工時には、設定された高さで鋼材強度により舗装定規、舗装型枠の機能も果たしますので迅速な舗装施工が可能です。

### ○再利用が可能

鋼材を使用しているため、舗装修繕の際に再利用が可能で経済的です。

### ○排水目詰まりの防止と容易なメンテナンス

レインシューターは開口扉よりホース等が挿入可能であり、ザラザラレインシューターは取り外しが可能なので、堆積した土砂等を排除、清掃することが簡単にできます。

### ○スベリにくく安心

歩行者や二輪車が横断・通過する際の“スベリ”を低減するため、上面に突起を設けました。ザラザラレインシューターはダイクレ独自のザラザラ模様を施すことにより、スベリ防止機能を向上させております。

### ○排水の流末処理

車道内に集水柵がある場合はもとより、無い場合でもレインシューターの底面を少し掘り下げ、排水用装置（RS-C）を使用することで、車道外の側溝等への接続が可能です。ザラザラレインシューターについても排水用装置の対応が可能です。

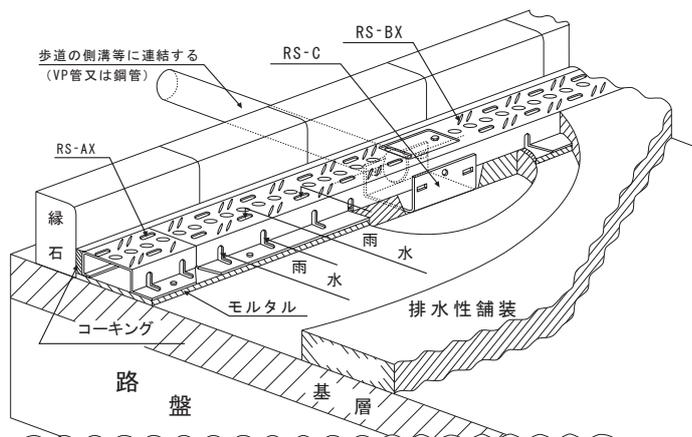


## 規格

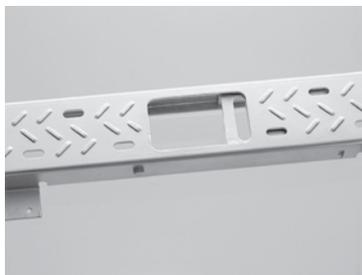
### □レインシューター



RS-AX・RS-BX



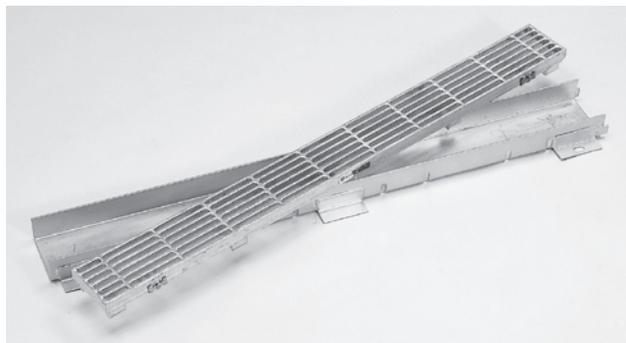
参考標準図



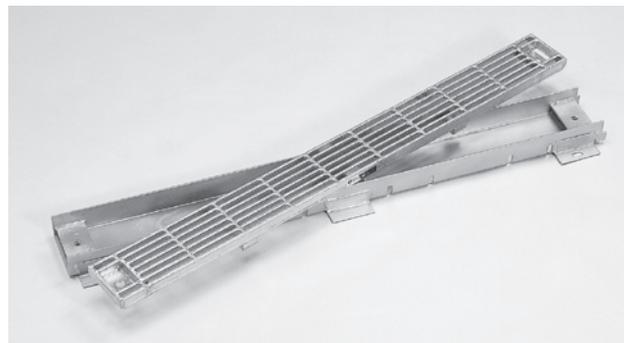
RS-BX 開口部

舗装厚 (mm)	部材名	用途	製品寸法 (mm) 幅×長さ×高さ	質量 (kg/枚)
50	RS-AX	基本構成部材	100×998×45	5.7
40	RS40-AX		100×998×35	5.7
50	RS-BX	清掃及び維持管理用	100×998×45	6.2
40	RS40-BX		100×998×35	6.2
—	RS-C	車道内に排水柵がない場合の排水用部品	107×120×75	0.9

### □ガラガラレインシューター



Sクリップ



ボルト固定

舗装厚 (mm)	部材名	タイプ	製品寸法 (mm) 幅×長さ×高さ		質量 (kg)
50	RS-R50SG	高さ45mm、Sクリップ	グレーチング	95×995×25	6.1
	RS-R50SW		受枠	105×998×45	5.1
	RS-R50BG	高さ45mm、ボルト固定	グレーチング	95×995×25	4.7
	RS-R50BW		受枠	105×998×45	7.7
90	RS-R90SG	高さ85mm、Sクリップ	グレーチング	80×995×25	6.1
	RS-R90SW		受枠	90×998×85	6.4
	RS-R90BG	高さ85mm、ボルト固定	グレーチング	90×995×25	4.7
	RS-R90BW		受枠	90×998×85	8.0